

## 各イベント開催内容

8/19

### 2023地域ふれあいフェスタ in わーくぴあ

と き 8月19日(日) 13:00~17:00

と ころ ヒューマンわーくぴあ徳島

主 催 公益社団法人徳島県労働者福祉協議会

共 催 県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

問合せ先 ☎088-625-8387

参加費 無料

参加人数 約170名

概 要

夏の恒例イベント「地域ふれあいフェスタ」が8月19日(土)、4年ぶりにヒューマンわーくぴあ徳島で開催されました。このイベントは、『地域のふれあい』『家族の絆』等をテーマとして毎年行われてきたもので、第6回目となる今回は、「県民と働く者のとくしまフェスタ」の一環事業として開かれました。

会場には労働福祉事業団、NPO、ボランティア団体の協力のもと、様々な子ども向けブースが設けられ、天候に恵まれた当日は、開場を待たずに約170名の家族連れが訪れました。

受付ではNPO法人フードバンク提供のお菓子の詰め合わせが無料配布され、子どもたちは嬉しそうに受け取っていました。毎回、満員の親子陶芸教室では小さな子どもがお父さんの膝の上で、指導員さんと一緒に轆轤(ろくろ)を回し、子ども用お茶碗などを作っていました。親子木工教室では、子どもたちが金槌を手に、器用に木材を組み合わせてティッシュケースを作りました。プロカメラマンによる親子撮影会では27組の親子連れが夏の思い出に家族写真を撮りました。5階のメインホールでは、絵手紙教室や懐かしのゲームコーナー、フリーマーケットやバルーンアートコーナーが設けられ、多くの子ども達で賑わいました。玄関フロアでは、NPO法人クレエールによるお菓子や野菜の販売、軽食コーナーの他、スーパーボールすくいが会場を彩りました。4時間という短い時間でしたが各階とも活気に溢れ、夏の良い思い出となりました。



10/30

### 2023「たんけんの秋」

と き 10月30日(月) 8:30~17:00

と ころ 上勝町・勝浦町

主 催 徳島県退職者連合

共 催 四国労働金庫

問合せ先 ☎088-655-4105



参加費 2,000円

参加人数 29名

概要 徳島県退職者連合は、「県民と働く者のとくしまフェスタ2023」行事の一環として今年も「たんけんの秋」を計画しました。高齢者は、年を重ねる毎に運動する機会が少なくなります。近年、フレイルの進行が大きな問題として取り上げられるようになりなした。退職者連合は、これまでも健康第一として「生き生きと安心して暮らせる社会」を合い言葉に運動を展開してきました。

今年も「彩りの町上勝町」の山里を「ゆとりとうるおい」をもって散策、秋の一日を楽しく過ごすことにしました。当日は、天候にも恵まれて8:50分徳島駅前を出発し一路、上勝町をめざしました。10時過ぎに月ヶ谷温泉に到着し、各々が周辺の散策をしたり、「いろどり橋」(吊り橋で長さ62m、高さ15m)を渡りました。吊り橋からは、勝浦川の清流や色づき始めた紅葉が眼下に見られました。

参加者全員での昼食後は、希望者が山犬嶽と百間滝の2班に分かれて散策しました。

岩石がまさに山犬が口を開いたような表情に似ていることからと呼ばれている山犬嶽(標高1,740m)は、山中に色々な苔が自生しておりその美しさでも有名です。

百間滝は滝つぼまで遊歩道が整備されており、目の前で見ることのできる落差30m滝は迫力満点でした。

参加者からは、本当に楽しい1日を過ごす事ができた。又、ある参加者からは、何年ぶりに山に来て身体を動かし、本当に良かった。来年も是非実施して欲しいとのご意見も頂きました。

徳島県連合は、「たんけんの秋」の実施結果を検証し次回の実施につなげて行きたいと思っています。

11/4

## 県民と働く者のとくしまフェスタ2023開会式典&第16回わーくびあフェスタ

と き 11月4日(土) 10:00~15:00

と ころ ヒューマンわーくびあ徳島

主 催 公益社団法人徳島県労働者福祉協議会、県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

問合せ先 ☎088-625-8387

参加費 無料

参加人数 82名

概 要 うたごえ発表会



👉 主催者挨拶



👉 開会宣言



👉 [来賓] 徳島県 井上晋一郎労働雇用戦略課課長



徳島労働局 佐藤かおる 雇用環境・均等室長

徳島市 勝浦 里美 経済部経済政策課長

徳島県経営者協会 脇田 亮専務理事



開会式典は、森本佳広実行委員長の主催者挨拶に続き、井上晋一郎徳島県商工労働観光部労働雇用戦略課課長をはじめ、佐藤かおる徳島労働局雇用環境・均等室長、勝浦里美德島市経済部経済政策課課長、脇田亮徳島県経営者協会専務理事からご来賓挨拶をいただきました。そのあと島和久連合徳島会長より開会宣言を行い、第16回わーくびあフェスタ「うたごえ発表会」に移りました。

うたごえ発表会では、36組の方々が、この日のためにと趣向を凝らした衣装に身を包み、練習を重ねた歌の数々を思いを込めて熱唱され、80人程の観客から大きな拍手を浴びていました。

参加者の皆様のアンケートからは、「皆さんが生き生きしていた」「いつまでもこの様な会が続く事を願っています」など、主催者冥利に尽きるうれしい感想をいただきました。



11 / 11

## キウイ収穫体験祭り

と き 11月11日（土）10：00～12：00

と ころ 佐那河内果樹オーナー園

主 催 徳島中央ライフサポートセンター

協 賛 県民と働く者のとくしま実行委員会、（公社）徳島県労働者福祉協議会  
四国労働金庫徳島営業本部

問合せ先 ☎088-623-4105

参加費 一人500円

参加者 150名（幼児、スタッフ含む）

概 要 「県民と働く者のとくしまフェスタ2023」の一環として、県民の方々が家族やグループで楽しめる「キウイ収穫体験祭り」を実施しました。9月25日（月）から10月13日（金）まで徳島中央ライフサポートセンターのホームページや構成組織からの広報を実施し、メールやファックスで参加者の募集を行った結果、募集人員50グループ150名のところ168グループ、455名と昨年を上回る応募がありました。

11月11日（土）の当日は、朝から小雨模様でしたが、何とか持ちこらえてくれ、スタッフを含め150名とこれまで以上に多くの方に参加いただきました。

小さな子どもたちも一生懸命キウイを収穫し、籠が一杯になると神社に持ち帰り、ビニール袋にキウイをどんどん詰めます。今年は、持ち帰りのキウイをひとり25個としましたが、昨年より全般に実が小さかったので、ほとんどの方が制限以上に袋に詰めていました。

当日、収穫したキウイは硬くて食べられないので、果樹オーナー園の方が用意していただいた、試食用のキウイを美味しくいただきました。

今回は、物価高騰が影響したのか、例年以上に参加者が持ち帰る量が多く、恒例の各種団体への寄付は実施することが出来ませんでした。



11 / 12

## 第28回自然とふれあう健康ウォーク in 美波

と き 11月12日(日) 9:00~12:00

と ころ 竜宮公園(日和佐総合体育館前)を出発

主 催 県民と働く者のとくしまフェスタ2023実行委員会、徳島南部ライフサポートセンター

共 催 こくみん共済coop 徳島推進本部、四国労金阿南支店、連合徳島南部地域協議会

協 力 徳島県退職者連合南部地域協議会

ゆるきゃら あななん(阿南市)、ゆずばあちゃん(那賀町)

参加費 無料

参加人数 約200名

概 要 薄雲の広がる空ながら吹く風が心地よく、今年も幼児から高齢の方まで、幅広いおよそ200人の方々に参加していただきウォークのあとは、竜宮公園で防災カフェを体験したり「ゆるキャラ」とちと遊んだり、第二部では体育館で宝探しなどを一緒に楽しみました。



ぼうさいカフェ

竜宮公園で遊ぶ子どもたち



お楽しみ大抽選会

イベントが予定通り12時前に終了したあとは、お食事、観光など、思い思いの休日の続きを楽しまれたことと思います。私たちは「ゆとり県宣言」の精神を引き継ぎ、勤労者やそのご家族、友人の皆さんが心身ともに「ゆとり・豊かさ」を少しでも実感できるイベントにしたいと願っています。

11/12

### ゆとり・癒しのウォーキング ―紅葉と温泉の祖谷溪谷―

と き 11月12日(日) 9:30~17:00

と ころ 三好市池田町・西祖谷山村

主 催 県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会、徳島西部ライフサポートセンター

共 催 連合徳島西部地域協議会・徳島県退職者連合西部地域協議会

こくみん共済 coop 徳島推進本部・四国労働金庫池田支店

協 力 三好市

問合せ先 ☎0883-72-8611

参加費 無料

参加人数 53名

概 要 11月12日(日)に「第17回ゆとり・癒しのウォーキング～紅葉と温泉の祖谷溪谷～」を行いました。

阿波池田バスターミナルに集合し、2組にわかれてバスで出発しました。第1組目の10kmコースの途中には小便小僧やひの字溪谷などの観光スポットがあり、皆さん足をとめて写真撮影をしていました。第2組目の3kmコースにはアンパンマンシールの看板を3カ所設置してあるのですが、子どもたちは看板を見つけると笑顔で台紙にシールを貼り、ゴールでお菓子和交換できました。

降っていた雨も途中でやみ、誰一人としてリタイアすることなく無事に最後まで歩くことができました。ゴール後は、かずら橋や周辺の散策、モノライダーや温泉などでくつろいでいただきました。

今年は今までで一番と思うくらいの寒さの中でのウォーキングとなりましたが、参加者の皆様からは「これぐらいのほうが歩くと暖くなるからちょうどいい。またよろしく。」と優しい言葉をかけていただきました。



2024/1/27

### あいあい♥ファミサポフェスティバル2023

#### ヘンゼルとグレーテル(2回公演) ハートフルリユース会

と き 1月27日(土) 10:30~15:30

と ころ 藍住町総合文化センター

主 催 公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク

共 催 県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

問合せ先 ☎088-693-3033

参加費 無料

参加人数 観劇 800名 リユース会約400名

概 要 藍住町総合文化ホールの大ホールにて有名な劇団飛行船による『ヘンデルとグレートル』を公演しました。午前・午後と2回公演で800名を超える親子がグリム童話の世界に引き込まれ、等身大人形劇に「魔女が怖い〜!」「グレートルがんばれ〜!」声援があったり、リズムカルなダンスにあわせた熱演に拍手喝采でした。

また子育てサポート部から提供したリユース品を小ホールいっぱい並べ、大規模リユース会を行いました。こちらの会場も朝一番から並んで待つ家族がおり、約400人の家族が来場しました。両会場とも大盛況でした。

帰りには、能登半島地震の募金を呼び掛けたところ、小さな子どもたちから募金をいただき、リユース会のお気持ち募金とあわせて58,309円が集まりました。優しい気持ちが溢れました。有難うございました。



2024/3/8

### 第31回労働者福祉メーデー

と き 2024年3月8日(金) 13:00~14:45

と ころ ヒューマンわーくぴあ徳島5階大ホール

主 催 徳島県労働者福祉協議会

県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

問合せ先 ☎088-625-8387

参加費 無料

参加人数 41名

概 要 「県民と働く者のとくしまフェスタ2023」の行事の一つとして、第31回労働者福祉メーデーが2024年3月8日(金)、ヒューマンわーくぴあ徳島5階大ホールにて開催され、会員団体、関係団体などから41名が出席しました。

冒頭、徳島県労福協の森本会長より開会の挨拶があり、「徳島は生協の父と言われる賀川豊彦ゆかりの地。本日の講演でしっかり学び、来年の労福協50周年記念事業へとつなげていきたい」と述べられました。次に、同じく徳島県労福協の梶本専務より「第31回労働者福祉メーデー宣言(案)」が提案され採択されました。続けて「2024年度労働者福祉に関する重点課題」については、貧困の連鎖の社会の是正、生活困窮者自立支援事業の推進、多重債務対策の拡充、とくしま外国人雇用促進事業が主な項目として取り



上げられました。

基調講演は、日本労働者協同組合連合会の理事長を務められ労働者福祉中央協議会の副会長でもある古村伸宏さんを講師としてお招きし、「労働者協同組合法施行後の現状と将来展望」と題した1時間半に亘るご講演をして頂きました。古村伸宏さんは労働者協同組合センター事業団の入職後、各地の事業所長、事業本部長を歴任され、2001年より日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会事務局長、2006年より専務理事、そして理事長へと、一意専心にこの道を歩んで来られました。

講演では、まず2022年の労働者協同組合法施行後の動きについて、全国の協同組合法人の設立数や新聞報道なども交え紹介がありました。次に労働者協同組合の基本原則について、法律の条文が読み解かれました。また、市場原理の中で人々の需要が飽和し資本主義が臨界点に至っている現状、経済を再びコミュニティや自然とつなぐ「コミュニティ経済」が時代の潮流となることが述べられました。講演後半では、フリースクールや学習支援などについて、全国の協同組合の取り組みが紹介されました。

2024/3/17～3/26（日）

## 2024Syuntoふれあいファミリーデー「わたしのゆめ」絵画コンクール

と き 2024年3月17日(日)14:00～（表彰式）

と ころ 特定非営利活動法人 クレエール

主 催 県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会 連合徳島

協 力 特定非営利活動法人 クレエール

問合せ先 ☎088-655-4105

参加費 無料

参加人数 84名（応募者）

概 要 県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会、連合徳島は、2024年3月17日(日)、2024 Syuntoふれあいファミリーデー「未来のわたし」絵画コンクールの表彰式を徳島市万代町にある特定非営利活動法人C r e e r（クレエール）で開催しました。

応募作品は県内の小学生を対象に募集をかけ、個人での応募や、小学校・学童保育をはじめ、絵画教室や連合徳島の構成組織などから多くの作品が寄せられました。受賞作品の選考には、画家の青木成実先生をはじめ、連合徳島会長および執行部、（公社）徳島県労働者福祉協議会会長および役員が行い、「最優秀賞」「連合徳島会長賞」「徳島県労福協会会長賞」は各賞「低学年の部」「高学年の部」合わせて6人が受賞し、「特選」は各部門から合わせて10人、「夢ふくらむで賞」は全体の中から20人が選ばれました。

表彰式の開会にあたり主催者を代表して、島会長から労働組合・連合徳島の説明があり、「皆さんが未来の自分をイメージしていろいろな夢を膨らませたことが作品を拝見してよく伝わってきました。まずは自分の夢を持ち、その実現に向けて少しずつ努力することが大切です。皆さんに素晴らしい未来がやってくることをお祈りします。」と、挨拶がありました。

その後、参加された受賞者に島会長、森本会長、青木先生から表彰状授与と景品が授与さ

れ、青木先生から子どもたちの作品に対するコメントをいただき、徳島県労働者福祉協議会森本会長からの閉会の挨拶で絵画コンクールの表彰式を終了しました。

各賞の受賞者は、最優秀賞「低学年の部」尾崎めいさん、「高学年の部」古田穰さん、連合徳島会長賞「低学年の部」桑野珠莉さん、「高学年の部」蔵田彩香里さん、徳島県労協協会賞「低学年の部」瀬尾柚衣さん、「高学年の部」藤島未樹子さんです。なお、連合徳島ホームページにて、特選および夢ふくらむで賞も含むすべての受賞作品を紹介しています。作品の展示については、表彰式会場であった特定非営利活動法人C r e e r (クレエール)にておいて3月24日(日)まで開催しました。



**【最優秀賞】**

・低学年の部



尾崎 めい さん  
川島小学校・3年生  
(アトリエ遠渡 高木教室)

・高学年の部



古田 穰 さん  
論田小学校・6年生

11月19日(日)は家族の日

11月12日(日)～25日(土)は家族の週間